

2010年 5月 10日

日立ソフト

OSGi サービスアプリケーション群「SuperJ Engine Bundles」を提供開始 ～第一弾としてホームゲートウェイ向け映像配信機能を実現可能に～

日立ソフト（本社：東京都品川区、取締役社長：諸島 伸治）は、次世代情報通信社会におけるアプリケーション配信基盤である OSGi(*1)仕様プラットフォームで動作するホームゲートウェイ（以下、HGW）向けサービスアプリケーション群「SuperJ Engine Bundles」を 2010 年 6 月 20 日より提供開始します。その第一弾として、DLNA(*2)機能を応用した HGW 向け映像配信機能を実現するためのアプリケーションを提供します。本アプリケーションにより、家庭内の DLNA 対応情報家電機器と連携し、通信キャリア、インフラ事業者や各種サービス事業者が提供する DLNA コンテンツの視聴が可能となります。

(*1) Open Services Gateway initiative：遠隔から管理できる Java ベースのサービスプラットフォーム

(*2) Digital Living Network Alliance：家電、モバイル、およびパーソナルコンピュータ産業における異メーカー間の機器の相互接続を容易にするための規格

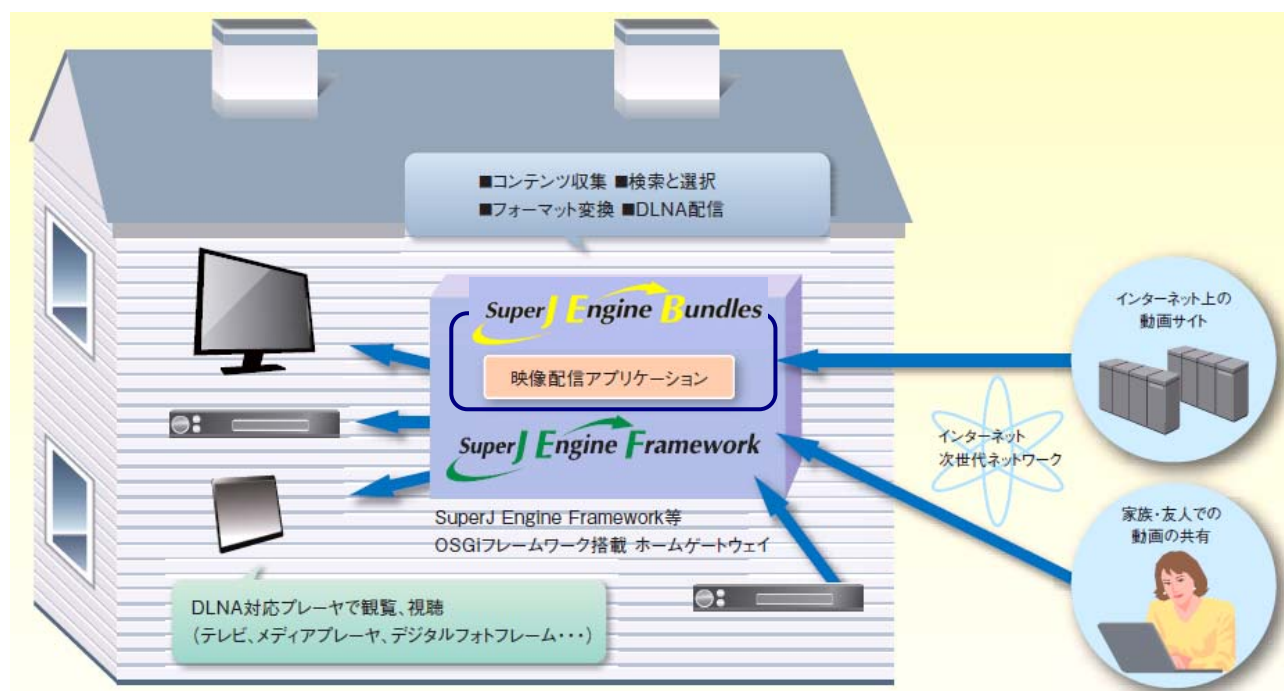
情報通信社会において、テレビやレコーダなど、インターネット接続機能を持った情報家電の利便性を増すためには、ネットワークを通じた情報家電の連携が不可欠です。

家庭内の PC やネットワークストレージに格納された動画や音楽をテレビで再生可能にしているのが、コンテンツ共有のための規格である DLNA です。最近では、大多数の薄型テレビが DLNA 規格に対応しており、家庭内でのコンテンツ共有を楽しむことが出来ます。しかし、共有は家庭内に限られており、DLNA 対応テレビだけでは動画サイトなど、インターネット上にあるコンテンツを見ることは出来ません。そこで、ネットワーク上で機器メーカーやコンテンツ事業者が提供するサービスと家庭内の機器を中継するハブとして HGW が有望とされています。OSGi は、その HGW にサービスをネットワーク経由で追加・更新を可能にするプラットフォームであり、次世代プラットフォームとして今後浸透していくと期待されています。

日立ソフトでは「SuperJ Engine Bundles」を提供開始し、その第一弾として、HGW 向け映像配信アプリケーションの提供を開始します。本アプリケーションでは基本機能として DLNA 機能である DMC(*4)および DMS(*5)を HGW で実現でき、HGW から家庭内の DLNA 対応情報家電機器（テレビ／メディアプレーヤ等の DMP(*6)、レコーダ／NAS 等の DMS）と連携した DLNA コンテンツの視聴を可能にします。また、映像配信の拡張機能として、インターネット等の動画サイトのデータをデジタル TV 等の DLNA プレーヤで視聴可能な形式に変換することで、通常の DLNA 機能では扱えないインターネット上のコンテンツが視聴可能になります。本アプリケーションではコア機能のミドルウェアが提供されるため、本アプリケーション機能を活用した上位のアプリケーションを開発することにより、より魅力的なシステム、サービスへの実現が可能となります。例えば、オンライン上のセンターに保存されている動画や広告をデジタルフォトフレームに配信するデジタルサイネージシステムや、インターネットを経由した遠隔地とのコンテンツ共有システムなどが実現可能です。

- (*4) DMC : Digital Media Controller、DMS 上のコンテンツの検索、DMR(*7)への配信指示機能
 (*5) DMS : Digital Media Server、コンテンツの保存と DMP や DMR に配信する機能
 (*6) DMP : Digital Media Player、DMS 上のコンテンツを検索し再生する機能
 (*7) DMR : Digital Media Renderer、DMC から指示を受けて DMS 上のコンテンツを再生する機能

日立ソフトは、通信キャリア、インフラ事業者や各種サービス事業者が HGW を活用して各種サービスを実現する際のミドルウェアとして、継続的に魅力的なアプリケーションを開発、提供することにより、HGW で動作し生活を豊かにするアプリケーションの開発を継続的に支援していきます。



図：システム構成例

<映像配信アプリケーションの基本提供一覧>

DMC Core (Digital Media Controller コア)	DLNA デバイスをコントロールする基本機能を持っています。 DMS コンテンツの検索機能、DMR(レンダラ)にコンテンツ再生を指示する機能があります。
DMS Core (Digital Media Server コア)	DLNA のサーバ機能を構成する基本機能。 コンテンツリストを送信したり、コンテンツストリームの配信を行うことができます。
DMS Proxy Core	通常の DMS 以外(動画サイトなど)を仮想 DMS として見せる共通機能を提供します。
DMC UI	DMC の機能をユーザに提供する UI をサーブレットの形式で作成。 ブラウザによる DMC 機能の利用を可能にします。
DMS Local	リムーバブルメディア (USB)等、ローカルファイルシステム内のコンテンツ対応の DMS を実現できます。

※価格は個別見積になります。

■ 出展情報

イベント名： 第 13 回 組込みシステム開発技術展 (ESEC)
 日 程： 2010 年 5 月 12 日 (水) ～ 5 月 14 日 (金)
 会 場： 東京ビッグサイト (日立ソフトブース内)
 U R L： [http:// www.esec.jp/](http://www.esec.jp/)

■ 製品紹介ホームページ

U R L : <http://hitachisoft.jp/products/superjenginebundles/>

■ 本件に関するお問合せ先

担当部署 : @Sales24 Tel : 03-5479-8831 ホームページ : <http://sales24.hitachisoft.jp/>

■ 報道機関からのお問い合わせ先 :

日立ソフト CSR 本部 広報・宣伝部 広報グループ 柴田、高野

Tel : 03-5479-5013 Fax : 03-5780-6455 E-mail : press@hitachisoft.jp

※ OSGi は、米国 OSGi アライアンスの登録商標です。

※ DLNA は、米国その他の国における Digital Living Network Alliance の登録商標です。

※ SuperJ Engine は、日立ソフトの登録商標です。

※ 「SuperJ Engine Bundles」の Bundle とは、OSGi Framework 上で動作するアプリケーションのことです。

※ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ 日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
